

## 決意を胸に戴帽式

6月19日、大島看護専門学校で19回生の戴帽式が行われました。式では厳かな雰囲気の中、山本幸子学校長から2年生36名一人一人にナースキャップ（男子学生にはポケットチーフ）が与えられました。

ナイチンゲール像から灯りを受け取った学生たちは、これから始まる本格的な実習を前に、「寄り添った看護をしていく」と力強く誓いのことばを斉唱しました。



## ちょっとした助け愛（合い） 「あいサポーター」

日常生活の中で、障害のある方が困っているときなどに手助けする「あいサポーター」を育てようと、6月20日、安下庄中学校において研修会が行われ、安下庄中学校の全校生徒や地域の方々約90名が参加しました。

これは、障害の特性や必要なサポートの仕方を理解してもらおうと周防大島町地域自立支援協議会の主催で開催されたもので、障害の種類が様々であることや、それに応じた「ちょっとした手助け」ですべての人が暮らしやすくなることなどが紹介されました。このあと参加者らは、町内の福祉施設などの利用者らと交流し、障害に対する理解を深めました。

## 歓声とともに海びらき

海水浴シーズンを迎え、海での無事故を願って、6月30日、逗子ヶ浜と片添ヶ浜の海水浴場で海開き安全祈願祭が行われました。

片添ヶ浜海水浴場では、神事後、森野保育園の園児15人が初泳ぎを楽しみました。

この日は心配された雨も上がり、水温は少し低めでしたが、子どもたちは一足早い海水浴に歓声を上げて楽しんでいました。



## 地域の担い手として期待 新規就農

6月28日、大島庁舎において青年等就農計画等承認通知書授与式が行われ、町長から承認通知書および記念品が授与されました。今回通知を受け取ったのは、本年4月から柑橘栽培で新規就農された根橋健さんと、水稻栽培で新規就農された村上善紀さん、岡村淳史さんの3名で、国の交付金などを財源に資金が交付されます。

この日は他に、来年度以降に新規就農をするため、農業次世代人材投資事業（準備型）により地元先進農家で研修をしている中本圭さんと林敦輝さん、大島農業担い手支援事業により山口大島農業協同組合で研修をしている浜田尚孝さんと藤本忠さんを交えて意見交換会が行われました。



▶（前列左から）村上善紀さん、根橋健さん、岡村淳史さん（後列左から）中本圭さん、林さん、椎木町長、藤本忠さん、浜田尚孝さん

▶手話ができなくても身ぶり手ぶりで伝えることができることも紹介されました。

